



新入学説明会

1 期 日 令和8年2月12日(木) 14:30~15:30

2 会 場 札幌市立真駒内曙中学校 体育館

3 次 第

(1) 開会の言葉

(2) 学校長挨拶

(3) 真駒内曙中学校の教育についての説明

① 真駒内曙中学校の概要

② 中学校の学習について

③ 中学校の生活について

④ 部活動について

⑤ 学校徴収金について

⑥ 入学受付及び入学式について

⑦ その他

(4) 質問

(5) 閉会の言葉



1 真駒内曙中学校の概要



(1) 校訓(教育理念)

- ・自立 : 自律し、自分の意志で責任をもった行動をする。
- ・共生 : 友人、家族、地域と共に生きる。
- ・創造 : 未来に向かって創造的に考え、主体的に自己の未来を拓く。

(2) 教育目標

『個を生かす教育の実現』

1. たくましい身体と強い意志をもつ生徒の育成
2. 心の豊かな礼儀正しい生徒の育成
3. 自分の能力に自信をもって、しっかり勉強する生徒の育成

(3) 本校のあゆみ

本校の原形は、1972年に開催された第11回冬季オリンピック札幌大会の大会運営本部として建設されました。大会終了後に校舎として改築され、その年の7月25日に市内48番目の中学校として開校しました。以後3度の増築を経て、1982年12月15日に現在の全部の校舎が完成しています。本年度、開校51年を迎えました。

本校は、保護者・地域とともに、明るくさわやかで活力にあふれる生徒、基礎・基本を大切に、自ら意欲的に学ぶ生徒の育成に取り組んでいます。また、地域に愛され生徒の夢を実現できる学校づくりを進めています。

PTA活動では、学校行事等への協力をはじめ、中学校で市内唯一の地域開放図書館の運営等独自の活動も行われています。

(4) 生徒数と学級〈令和7年度〉

	1学年	2学年	3学年	特支	計
生徒数	90人	89人	76人	13人	268人
学級数	3学級	3学級	2学級	2学級	10学級



(5) 教科等時数

第1学年	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健	技・家	英語	道徳	学活	選択	総合	計
A期(17週)	4	3	4	3	1	1	3	2	4	1	1	0	2	29
B期(18週)	4	3	4	3	1.5	1.5	3	2	4	1	1	0	1	29



(6) 日 課

真駒内曙中学校では1日の生活時間を次のように設定しています。

《6時間授業の日》

登 校	8:15	～	8:30
朝の読書	8:30	～	8:35
学級会活動	8:35	～	8:40
第1校時	8:50	～	9:40
第2校時	9:50	～	10:40
第3校時	10:50	～	11:40
第4校時	11:50	～	12:40
給食準備	12:40	～	12:55
昼 食	12:55	～	13:15
昼休み	13:15	～	13:35
第5校時	13:40	～	14:30
第6校時	14:40	～	15:30
学級会活動	15:35	～	15:40
清 掃	15:40	～	15:50

《5時間授業の日》

登 校	8:15	～	8:30
朝の読書	8:30	～	8:35
学級会活動	8:35	～	8:40
第1校時	8:50	～	9:40
第2校時	9:50	～	10:40
第3校時	10:50	～	11:40
第4校時	11:50	～	12:40
給食準備	12:40	～	12:55
昼 食	12:55	～	13:15
昼休み	13:15	～	13:35
第5校時	13:40	～	14:30
学級会活動	14:35	～	14:40
清 掃	14:40	～	14:50

※ 給食時間の開始が小学校よりも遅くなっています。家庭でしっかりと朝食をとってから登校するよう御協力をお願いします。

(7) 令和8年度 行事予定（現在の予定ですので今後変更になる可能性があります。）

4月 始業式、入学式、学級写真撮影、学年・学級PTA、部活動設立集会

5月 身体測定、3年見学旅行、生徒総会、1年校外学習、学校説明会（書面のみ）

6月 2年宿泊学習、第1回定期テスト（国数社理英）、校内体育大会

7月 開校記念日（7/1）期末懇談 1学期終業式（7/24）

8月 2学期始業式（8/24）、第2回定期テスト（技家）

9月 立会演説会、曙文化祭

10月 学年合唱発表会、防災教室、学年学級PTA、進路説明会

11月 第3回定期テスト（国数社理英）、道徳講演会、総合学習の日

12月 期末懇談、2学期終業式（12/25）

1月 3学期始業式（1/15）、3年第4回定期テスト（国数社理英技）、1、2年スケート学習

2月 オリンピック講演会、1・2年第4回定期テスト（国数社理英技）

3月 卒業式（3/12）、修了式・離任式（3/25）

2 中学校の学習

(1) 教科担任制

中学校では、教科ごとに授業を教える教師が変わります。学級担任は、主に朝学活や帰り学活、自分の担当教科、学級活動の時間を受け持ちます。道徳や総合的な学習の時間は、授業毎に教師が変わる場合もあります。多くの教師から多様で専門的なことを学ぶことは、成長期にあるお子様にとってはとても大切なことだと考えています。

(2) 授業のポイント

- ① 自分でしっかり考える。自分の意見を発信する。人の話をよく聞く。
- ② ノートやプリントへの記入をていねいに行う。
- ③ 授業のすすめ方に慣れる。
- ④ 提出物は、期日を守り、必ず提出する。
- ⑤ 授業道具の忘れ物をしないように、自分で時間割や教科連絡を確認する。
- ⑥ 学習評価は結果だけでなく、学ぶ過程も重視されます。他者との比較ではなく、学習目標に、どこまで到達したかが問われます。

(3) 家庭での学習

1年生の目標は学習習慣をつけること。短い時間でも、毎日計画的に学習に取り組む習慣を1年生のうちに身に付けているかどうか、2年後の進路を考える時期に大きな影響を与えます。苦手な科目ほど時間がかかるので早い段階での取組が大切です。

- ① 課題・宿題はその日のうちにやる習慣をつけましょう。
- ② その日の学習内容を整理する習慣をつけましょう。
- ③ 翌日の学習内容を下調べする習慣をつけましょう。
- ④ 家庭で①～③をする時間をしっかりとらずに塾等に依存することの無いようにしましょう。
- ⑤ テレビ・スマホなどを見ながらするような「ながら」勉強はやめましょう。

(4) 学習道具

① 教科書

教科書は無償配布です。入学式当日にお渡しいたします。

- ② 補助教材各教科のワークブック、体育実技教科書などの補助教材は、内容、価格等から必要なものを選定しており、入学後に購入していただきます。ワーク販売はネット注文による振り込みで行います。詳しくは入学受付の時に、お子様にプリントを配付いたしますので、そちらをご覧ください。

③ ノート

ノートはB5の大学ノートが一般的ですが、オリエンテーションで指示される教科もあるので、オリエンテーション後に用意していただいてもかまいません。

※ 教科書や補助教材等を教室等に置いていけるよう棚を設置してあります。教科書等には必ず記名し、棚は自己管理で使用してください。

(5) 各教科の特徴

① 国語

すべての学習の基礎となります。よく文章を読み、内容をとらえ、ことばや文章で表現できることが国語の大切な学習です。また、書写の時間もあります。書写道具は、今まで使っていたもので間に合いますが、筆が書ける状態かどうか、よく確認してください。

② 社会

1年生は「地理的分野」「歴史的分野」の学習を行います。多角的な考察や表現が求められます。テスト結果だけでなく、授業時の学習活動、レポート作成が重要になります。

③ 数学

数学は「考え方を学ぶ」教科です。1年生では、数、式、図形など小学校の算数を基礎にしながら学習を深めていきます。コンパスは授業やテストで使用しますので、壊れていないか確認し、必ずご準備をお願いします。分度器は新しく購入する必要はございません。

④ 理科

地球・生命・物質・エネルギーの4分野にわかれた内容になっています。科学的な見方や考え方を重視して、自然の観察・実験などを行います。

⑤ 音楽

歌唱、鑑賞、創作活動、器楽(箏・リコーダー)の学習を通して様々な音楽の分野を学習していきます。小学校で使用していたソプラノリコーダーを中学校でも使用します。破損、紛失した場合は購入をお願いします。中学校を通して楽器店に注文することも可能です。

⑥ 美術

造形的な創作活動を通して学習する教科です。絵画・彫刻などとデザイン・工芸などの2つの分野を表現と鑑賞の両領域で学習していきます。

デザインセット(2,000 円)の販売を5月下旬に予定しております。

⑦ 保健体育

体育分野と保健分野にわかれます。体育分野の学習は実技が中心になります。実技は、陸上競技、球技、器械運動、ダンス、柔道、冬季スポーツ等を行います。

実技では指定ジャージ、Tシャツ、ハーフパンツを着用します。

※柔道着は男女ともに購入となります。(後日プリント配付)

※冬季スポーツはスケートを予定しています。(後日プリント配付)

⑧ 技術・家庭

日常生活との関連が深い教科です。ものづくりや情報ネットワーク、家庭生活に関わる内容などを学習します。実習費は、学校徴収金で集めます。

⑨ 英語

世界の共通語として学ぶ英語です。授業では、教科書とノートとワークブックを使用します。ノートは 13 段の幅の広い4線ノートを準備してもらいます。ワークブックは全員で共通のものを使用します。英和や和英辞典は、学校にあるものを使いますので購入する必要はありません。(ALTの先生が2週間に1~2回授業に来てくれます。)

⑩ 道徳

教科書などの教材をもとに、話し合いや意見交流を中心に授業を進めます。また講演会など、外部講師による授業もあります。他の教科とは異なり、評価は年度末に文章で行われます。

3 中学校の生活

真駒内曙中学校では、生徒一人一人が明るく楽しい学校生活を送れるよう、次のことを重点にしています。

- 基本的な生活習慣を身につけさせる。
- 生徒一人ひとりの個性の伸長と能力の開発に努める。
- 集団生活を通して意欲的・創造的な学習態度と自主的・自立的な生活態度を育てる。

(1) 標準服

学校生活の多くの場面で着用します。

- ① 令和5年度より新デザインになりました。上着は紺のブレザーで、スラックス(ミニチェック柄)、スカート(車ひだスカート、チェック柄)からの選択制です。
- ② ブレザーの中は、白ワイシャツにネクタイかリボンのいずれかを着用します。
- ③ 夏の服装は、ブレザーを脱ぎます。名札をワイシャツ、ニットベストにクリップまたは安全ピンで左胸につけます。ポロシャツ(白・紺)の場合も同様です。

(2) 頭髪

中学生らしい端正なものにし、染色・脱色等は禁止しています。

- (3) 名札
クリップまたは安全ピンでつけます。
- (4) 上靴・運動靴
上靴は白色の紐付き運動靴としています。
外靴は、高価なものは避け、サンダル等は禁止です。保健体育の授業時は運動靴とします。
冬季は防寒靴を認めていますが、靴箱に入る大きさとし、特殊な靴は認めていません。
- (5) コート・ジャンパー類
華美なものはさけてください。
- (6) カバン
学習道具の持ち運びにふさわしく、両肩背負い式(リュックサックタイプ等)の丈夫なものを推奨しています。
- (7) ソックス・ストッキング
ソックスの色は、華美すぎない色で、無地を基本としますが、ワンポイントは認めています。
ストッキングの色は、黒・灰・はだ色系としています。
- (8) 不要物について
学習に必要なものの持込は禁止しております。携帯電話等については、事情がある場合のみ保護者から持込許可証の申請を行ってもらいます。その場合は、職員室内の鍵付きロッカーにて管理することとなります。詳細については入学後にお伝えします。
- (9) 給食について
給食時には、ランチマット、エプロン、三角巾、マスクを各自が用意します。
※エプロンは制服の上から着用します。サイズの御確認をお願いします。

4 部活動について

- (1) 部活動のねらい
- ① 生徒活動のひとつとして、趣味や目的を共にする仲間が集まり、技術の向上を図ります。
 - ② 活動を通して、望ましい人間関係のあり方を求め、友情の深化を図ります。
- (2) 今年度開設部活動
- 【体育系男女】・陸上競技部 ・野球部 ・卓球部 ・サッカー部
【体育系男子】・男子バスケットボール部
【体育系女子】・女子バレーボール部
【文化系男女】・合唱部 ・美術部
- (3) 部活動設立の条件
- ① 指導を担当する教師がいること。
 - ② 部の結成を希望する生徒が10名以上いること。
- ※ 中体連個人種目の大会参加については、中体連で、地域クラブ活動(所属チーム)からの参加が認められたことや教職員の働き方改革、引率教員の不足もあり、地域クラブ活動(所属チーム)からの参加を基本とする。その際、外部指導者登録等の手続がありますので、早急に地域クラブ活動(所属チーム)と相談してください。

(4) 入部までの流れ、退部について(今年度の流れ)

- ① 入学後、各部の体験入部があります。
- ② 4月下旬に部活動設立集会を行い、本格的に活動が始まります。
- ③ 部活動に入部する際の活動費は、年額 6,000 円になります。
※ 中体連個人参加種目参加生徒からは徴収いたしません、大会につきましてはクラブチームでの参加が基本となります。
- ④ 入部・退部の際には、必ず保護者、学級担任、部活動指導者の承認が必要になります。



(5) 1年間にかかる主な費用(今年度の例)

■サッカー部(¥35,500)※大会に出場する場合	
シューズ・レガース等	¥15,000
(ユニフォーム	¥17,000)
(協会登録費	¥1,550)
(審判講習会費	¥1,500)

■野球部(¥40,000)	
ユニフォーム(公式戦用・練習用)	¥20,000
グローブ・スパイク等	¥15,000
帽子・ソックス・ベルト等	¥5,000

■陸上競技部(¥39,920)	
ユニフォーム	¥13,000
スパイク・シューズ等	¥10,000
年間大会参加費(概算)	¥10,000
チームTシャツ	¥3,460×2

■卓球部(¥25,800)	
ユニフォーム代	¥9,000
ラケット	¥10,000
連盟登録費	¥800
シューズ代(希望者)	¥6,000

■女子バレーボール部(¥17,770)	
シューズ	¥6,000
サポーター	¥2,600
ソックス	¥1,000
試合用ハーフパンツ	¥2,600
練習用Tシャツ	¥1,700
ジュニアキャンプ参加料	¥3,300
協会登録費	¥500
※ソックスはいくつか必要になります。	
※シューズは他競技のものでも構いません。	

■男子バスケットボール部(¥27,200)	
個人登録料	¥2,000
試合用ハーフパンツ	¥13,000
練習用Tシャツ(希望者)	¥2,200
シューズ	¥10,000



■合唱部	
・楽譜保管用ファイル	・ローファー
・白ハイソックス	・手鏡
・半袖ブラウス又はワイシャツ	
※ 講習会、演奏会、コンクール等参加に伴い 交通費と参加費等の実費がかかります。 費用は開催地と参加回数などによって変 わりますが合計¥10,000 程度です。	

■美術部	
※ 見学会等の実費(交通費、入館料等)がか ります。	

その他、年間を通して試合や発表会場へ
移動するための交通費がかかります。

(6) 部活動活動基準

- ① 少なくとも月に1回は、学校として平日にすべての部活動の休養日を設定する。
 - ② 毎週、土曜日または日曜日のいずれかを休養日とする。
 - ③ 少なくとも週に1日は、平日に休養日を設定する。
 - ④ 通常の練習時間は、平日2時間程度とする。
 - ⑤ 土日、祝日、長期休業中の練習時間は、3時間程度とする。
 - ⑥ 練習試合は、半日で終了するよう設定する。
- ※ 大会直前等については、生徒の負担の度合い等を考慮した上で、この基準によらず行う場合があります。

5 学校徴収金について

本校では、学習に必要な諸経費を年3回に分割して納入していただいております。月々の納入金は4月下旬に決定しますので、改めて詳細をプリントでお知らせいたします。下の表は、現在の1年生のものです。

項 目	年間金額	備 考
P T A会費	1,700	P T A活動費
P T A共済	600	P T A共済制度（保護者・生徒）
生徒会費	1,500	生徒会運営費
生徒活動振興基金	2,000	体育的・文化的諸活動への補助等
保健費	460	スポーツ振興センター
学校諸費	7,794	学級・学年活動費等、教科実習材料費、生徒証明書・名札等
合計	第一子	14,054

6 入学受付について

(1) 日 時 4月1日(水)13時00分～14時00分

※12時45分～13時00分までに登校してください。

※私服(普段着)で登校してください。

(2) 場 所 本校体育館(1階)

(3) 持ち物

☐入学通知書(札幌市教育委員会発行のはがき) ☐上靴 ☐筆記用具

※自宅の電話番号か保護者の方の携帯番号を余白にお書きください。

☐学校徴収金の納入についての同意書 ☐カバン(プリント類が入るもの)

☐ゆうちょ銀行同一口座利用申請書(希望者のみ)

(4) 配布物(予定)

☐入学式案内 ☐補助教材案内 ☐家庭と環境しらべ ☐健康調査 ☐健康カード

(5) その他

・保護者の方が同伴する必要はありません。

・西側玄関(アイスアリーナ側)を御利用ください。

・当日、お子様が都合で来られないときや他の中学校へ入学される場合は、あらかじめ必ず御連絡ください。(連絡先 真駒内曙中学校 Tel.582-1642 担当 教頭)

<食物アレルギーについて>

・札幌市の「アレルギー対応の手引き」に則り、卵・乳製品など一部の除去食・代替食を行っております。この対応を希望される場合には医師の診断による「学校生活管理指導表」が必要となります。既に小学校で除去食・代替食を行っている場合には3月中に病院を受診され、小学校から返却される学校生活管理表に「症状の変更の有無」「受診医療機関名」「受診年月日」等の記載を受けて、入学式当日までに御提出ください。また、アレルギーについての確認のために、担当者(栄養教諭)が電話等で連絡する場合がありますので、よろしくお願いいたします。

7 入学式について

(1) 日 時 4月9日(木)10時00分～10時45分

※生徒は9時00分までに本校標準服で登校してください。

※保護者への式場案内は9時15分～45分を予定しております。

※新入生入場は、9時55分を予定しております。

(2) 場 所 真駒内曙中学校体育館(1階)

(3) 持ち物

☐教科書を入れるカバン(15冊程度) ☐筆記用具 ☐上靴



真駒内曙中学校

検索



※ ホームページで各お便りやニュース等を発信しています。
ぜひ、御覧ください。

※ 児童生徒や保護者へ連絡する必要がある場合は、学校家庭間の連絡アプリ「すぐーる」で連絡を行います。趣旨を御理解いただき、登録に御協力ください。登録方法については、入学後、お知らせいたします。

※ 転送電話(平日 夜16時45分から朝 8 時 00分 と 土日祝日)が設定されています。
(教育委員会のメッセージが流れます。)

札幌市立真駒内曙中学校

〒005-0018

札幌市南区真駒内曙町2丁目1-2

TEL 582-1642

FAX 582-9509

URL <http://www.makomanaiakebono-j.sapporo-c.ed.jp/>

野球部

月	大会日程
4月	
	(○公園清掃ボランティア)
5月	○春季古内杯大会
	○全日本少年野球大会・支部大会
	○全日本少年野球大会・支部大会
6月	○全日本少年野球大会・支部大会
	★中体連選手権ブロック予選
	★中体連選手権ブロック予選
7月	★中体連選手権ブロック予選・全市大会
	★中体連全道大会
8月	○秋季古内杯大会
	各種ローカル大会（8月～11月）
	★中体連全国大会
9月	★中体連新人戦大会
	★中体連新人戦大会
	チャレンジカップ1次予選
10月	チャレンジカップ2次予選
	チャレンジカップ決勝トーナメント
11月	
12月	
1月	
2月	中体連推進事業講習会
	(1年選抜大会)
3月	

サッカー部(大会に出場する場合)

月	大会日程
4月	
5月	
6月	
	★中体連地区トーナメント
	★中体連地区トーナメント
7月	
8月	
9月	
10月	★中体連新人戦トーナメント
	★中体連新人戦トーナメント
11月	
12月	
1月	
2月	
3月	

男子バスケットボール部

月	大会日程
4月	
	春季大会
5月	
6月	
7月	★中体連全市大会
8月	
9月	U15選手権大会
10月	★中体連新人戦大会
11月	
	1年生大会
12月	
1月	
2月	
3月	

女子バレーボール部

月	大会日程
4月	
	○中学選手権大会予選
5月	
	○中学選手権大会全市大会
6月	
7月	★中体連(ブロック大会)
	★中体連(全市大会)
8月	
	南区新人戦
9月	
10月	★中体連新人戦(ブロック予選)
	★中体連新人戦(全市大会)
11月	
	ビギナーズカップ(中学校スタート選手のみ)
12月	
1月	
	○白鳥杯地区予選
	○白鳥杯全市大会
2月	
	1年生大会(1次)
	1年生大会(2次)
3月	1年生大会(決勝リーグ)

※ 月の上段は上旬、中段は中旬、下段は下旬を示します。

陸上競技部

月	大会日程
4月	
5月	札幌記録会
	○春季札幌中学陸上競技大会
6月	
	★中学通信陸上競技大会 ★中体連選手権大会
7月	
	(★全道大会)
8月	○札幌中学選手権大会
	(★全国大会)
	★中体連新人戦大会
9月	(北海道ジュニア選手権大会)
	(北海道新人大会)
10月	中村宏之記念大会
11月	
12月	
1月	
2月	
3月	室内大会

卓球部

月	大会日程
4月	★：中体連関係 ○：卓球連盟の大会（連盟登録が必要です）
5月	
6月	
	★中体連 中央・南ブロック大会
7月	★中体連全市大会
	○カデット選手権大会札幌地区予選
8月	★中体連全道大会
9月	○カデット全道大会兼全国予選会
	★中体連全市新人戦（3日間）
10月	
11月	
	○札幌選抜卓球選手権大会（団体戦のみ）
12月	
	○北海道選抜卓球選手権大会
1月	○1年生大会
	★南区・中央区ブロック地区新人戦大会
2月	
3月	

合唱部

月	大会日程
4月	
5月	
6月	NHK音楽コンクール課題曲講習会
7月	夏季合唱講習会
	南区音楽会
8月	★NHK全国学校音楽コンクール道央地区大会
9月	
	★北海道合唱コンクール
	文化祭
10月	
	札幌市中学校音楽会(中文連)（10月末or11月初旬）
11月	
12月	
1月	
2月	
3月	
	★定期演奏会
	※新入部員数により上記の予定変更あり

美術部

月	大会日程
4月	オリエンテーション
	テーマ決め
5月	
	作品制作①
6月	
	作品制作②
7月	作品制作③
	文化祭に向けた作品づくり
	校外アート鑑賞①
8月	文化祭に向けた作品づくり
9月	文化祭に向けた作品づくり
10月	文化祭発表・展示・鑑賞
11月	作品制作④
12月	作品制作⑤
	作品交換会
	三送会
1月	校外アート鑑賞②
	卒業式・入学式に向けた作品づくり
2月	
3月	卒業式・入学式に向けた作品展示
	一年間の振り返り

※ 月の上段は上旬、中段は中旬、下段は下旬を示します。

部活動Q & A

Q 1 活動費以外に、部費を納入することはありますか。

A. すべての部が部費を徴収することはありません。部によって協会登録料や講習会などに参加する費用がかかる場合もあります。

Q 2 塾に通っていても部活動に加入することはできますか。

A. 加入することは可能です。現在加入している生徒の中にも塾との両立を図っている生徒が多数います。ただし、通う頻度が多い場合には、事前に顧問と相談してから入部の決断をすることが望ましいと思います。

Q 3 各部の休養日は、どのように決めていますか。

A. 室内競技では、体育館割り当てのない日に休養日を設定していることが多いです。屋外競技では、行事予定を考慮しながら設定することもあり、休養日は固定化していません。毎月25日前後には各部で翌月の活動予定表が配付されます。

Q 4 活動時間や終了時刻は何時ですか。

A. 平日2時間程度、休日3時間程度の活動です。活動終了後は遅くとも18:30には校舎を出て、速やかに下校するように指導しています。

Q 5 夏休みや冬休みに特別な取組はありますか。

A. 夏休みや冬休みには、部活内で各教科の課題の点検をする部や練習前後に学習時間を設定する部があり、学習にも責任をもって取り組むように指導しています。

Q 6 中体連個人参加種目はどのように活動していますか。

A. 学校での活動は一切ありません。個人で所属している団体での練習や学校間連携方式を活用した近隣中学校での練習に参加しながら中体連に向けて活動しています。学校間連携方式を活用する場合は、毎年申請の手続きをすることになっています。

Q 7 部活動でケガをした場合の医療費はどうなりますか。

A. 1,500円以上の医療費がかかった場合は、後日スポーツ振興センターから医療費が給付されます。その場合、通院後に書類を作成していただくことになります。

各部の年間活動計画は、今年度の日程に準じて作成しております。2026年度は、日程が変更になる大会もありますので、参考資料としてご覧ください。

